

**令和3年度 第3回 安来市地域公共交通活性化協議会  
議事要旨**

**1. 日時** : 令和4年3月24日(木) 14:00～

**2. 場所** : 安来市役所 302会議室

**3. 出席者** :

○会長	(安来市)	安来市政策推進部 部長	前田 康博
○委員	(運送事業者)	一畑バス株式会社 乗合係長	南場 晃
		一般社団法人島根県旅客自動車協会 専務理事	秦 日出海
		〃 安来支部長	山崎 建夫
	(労働組合)	島根県交通運輸産業労働組合協議会 副議長	乃木 映行
	(警察)	安来警察署 交通課長	松本 雅史
	(学識経験者)	米子工業高等専門学校 教授	加藤 博和
	(中国運輸局)	島根運輸支局 首席運輸企画専門官	鬼村 まり子
	(島根県)	島根県松江県土整備事務所広瀬土木事業所 維持課長	大塚 三徳
		島根県地域振興部交通対策課 企画幹	渡部 大輔
○事務局		安来市政策推進部地域振興課 課長	大谷 宏
		〃 主任	松本 悠希
○その他	(委託業者)	株式会社バイタルリード(宮下・福富)	

**4. 次第** :

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事
  - (1) パブリックコメントの実施結果について
  - (2) 安来市地域公共交通計画(案)の修正内容について
4. その他
  - (1) 今後の予定について
5. 閉会

## 6. 議 事

### 会長あいさつ

#### 議事

##### (1) パブリックコメントの実施結果について

(配布資料を用いて事務局より説明)

##### (2) 安来市地域公共交通計画（案）の修正内容について

(配布資料を用いて事務局より説明)

【加藤副会長】安来市地域公共交通計画（案）について、何点か指摘したい。2頁で計画期間が「令和8年まで」になっているが、「令和8年度まで」に訂正をお願いしたい。4頁の人口と高齢化率の推移の図で令和2年の人口が推計値になっているが、恐らく令和2年の国勢調査の確定した値が出ているので更新をお願いしたい。7頁の運転免許証の自主返納数についてのコメントは誤植があるため訂正をお願いしたい。57頁にPDCA サイクルについてだが、Check の部分が年度末開催の協議会に該当すると思うが、年度中間にもう1回程度、検証・見直しの協議会の開催があっても良いのではないかと思った。あわせて、協議会の設置要綱や委員名簿なども本編に含まれると思うので、整理をお願いしたい。

【前田会長】指摘箇所の訂正をお願いしたい。

##### (3) その他

【事務局】今後の予定として、若干の修正があるが、本会議資料の案を安来市地域公共交通計画として令和4年度から運用し、次年度以降にタクシー等を活用した公共交通の導入を検討したいと考えている。大まかな事業イメージと実施のタイミングとしては、7月頃に事業計画を作成し、本会で協議・検討していきたい。その後は住民説明等も必要となり、国の補助事業活用も検討していくため、実証運行の開始等は令和5年度以降になると思われる。また、タクシーを活用した輸送に限らず、他地域の事例も参考に具体的な取組内容を検討していきたい。

【加藤副会長】アルテピア線は他路線と比較して利用者数が非常に少ない。アルテピアは安来市の主要な施設でイベント等も頻繁に開催されているが、イエローバスよりも自家用車での来訪が多いと思う。今後路線の見直しを取り組んでいくと思うが、早期に検討している事項はあるか。

【事務局】令和6年度末頃には、アルテピア周辺の県道安来木次線（切川バイパス）の改修工事が完了予定であるため、そのタイミングでアルテピア線の廃止と、買い物バスや市街地循環バスのアルテピアへの経由を含めた市街地路線の見直しを予定している。また、アルテピア線は現在3便運行しており、本年3月にはJR山陰本線のダイヤ改正にあわせた調整により、利用者が少ない午後の便を減便している。

【加藤副会長】令和6年度が目途になっており、それまでは2便に減便した上で維持していくということで理解した。他にも計画に基づいて来年度に実施するイエローバスの再編や自治会輸送等の地域内交通に関する取組はあるか。

【事務局】自治会輸送については、現時点で新たに取り組む予定の地域はない。自治会輸送はこちらから提案するより、地域の意向を尊重し、タクシー事業への影響がないか見極めた上で具体的な検討を進めていきたい。そのため市街地での自治会輸送導入等は現時点では困難だと考えている。自治会輸送に限らず、イエローバスの一部をタクシー等の活用によるデマンド輸送に転換できないか検討したい。

【加藤副会長】計画案の65頁にはわかりやすい公共交通情報の発信の一環として、市街地循環バスの周知資料（運行ルート）が掲載されているが、運行開始から年数が経過しており、新たに公共交通でお出かけしてみたいと考えている人もいると思うので、1乗車200円で市内を循環できる市街地循環バスは気軽に利用してもらえるのではないかと。現在は情報でも簡単に全体像を知ることができるが、市民がたくさん住んでいる地域や、人通りを多いところでこのようなPRツールがあれば利用促進や認知に繋がる。令和4年度からPRツールの作成・配布、乗り方教室の開催等、取組を実施してもらえると良いと思う。

【事務局】公共交通の情報発信に関連して、現在は一部の経路検索サービスにイエローバスの情報を提供しているが、実際に使用してみるとイエローバスに対する検索の精度が低かった。経路検索サービスの精度向上を待つ必要もあるが、イエローバスだけ検索できる仕組みを利用に繋がらないため、各交通機関が連動できるような仕組みを作りたいと思っている。また、イエローバスの運賃は市民が利用しやすいよう1乗車200円と安価であるため、利用が増えても確実な採算性向上には繋がらず、苦慮する部分もあるが、今後見直しを予定しているため、その中でわかりやすい時刻表・バスマップを作成する必要があると考えている。

【事務局】本日のご意見を踏まえ、安来市公共交通計画の策定とする。今後、5年間は活性化協議会委員の皆様からご意見等いただきながら取組を進めていくため、引き続きよろしく願いたい。第1回目の活性化協議会開催が12月と遅くなり、タイトなスケジュールであったが、無事に策定の運びになり大変感謝している。

以上